



75300-XNB -KOSO STEP WGN SIDE GARNISH

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行ってください。

[適合車種] STEP WGN SPADA RP3・4
STEP WGN SPADA HYBRID RP5

[色記号]	無限色	ホンダ色記号	色名
	WO	NH788P	ホワイトオーキッド・パール
	SP	NH704M	スパープラチナ・メタリック
	MT	NH797M	モダンステール・メタリック
	KP	NH812P	プレミアムスパークルブラック・パール
	CO	B553P	コバルトブルー・パール
	SX	PB87P	スパイスハーフ・パール
	PZ	NH883P	プラチナホワイト・パール
	FG	BG66P	フォレストグリーン・パール
	OJ	B588PX	オジダンブルー・パール
	ZZ	-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認してください。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行ってください。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日除く）】

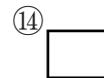
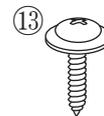
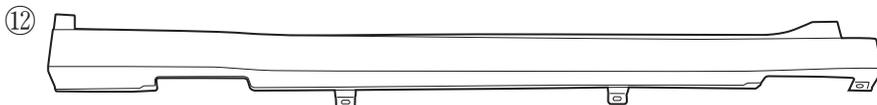
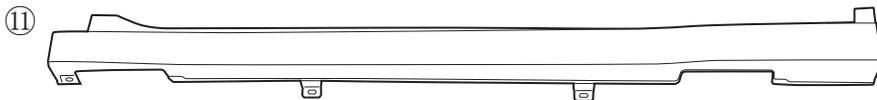
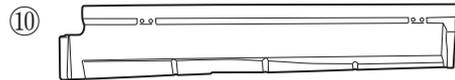
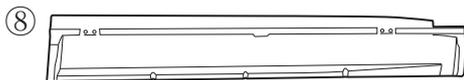
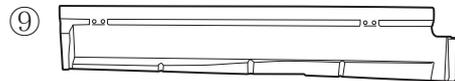
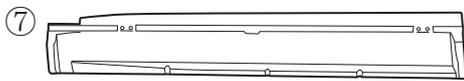
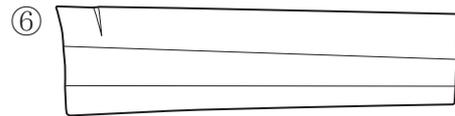
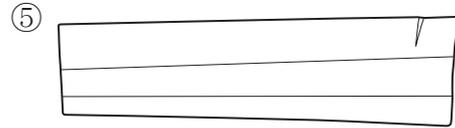
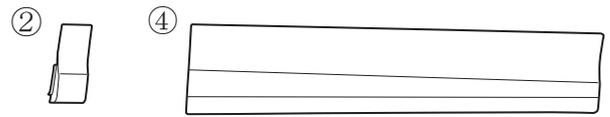
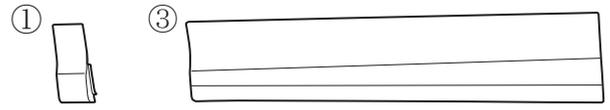
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. サイド ガーニッシュが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外してください。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. サイド ガーニッシュの取り付けによってサイド部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際にサイド ガーニッシュを擦る恐れがありますので、十分注意して運転してください。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。サイド ガーニッシュに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. 定期的にボルト・スクリュー類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	フロント フェンダー パネル L	1
②	フロント フェンダー パネル R	1
③	フロント パネル L	1
④	フロント パネル R	1
⑤	リア パネル L	1
⑥	リア パネル R	1
⑦	フロント インナー パネル L	1
⑧	フロント インナー パネル R	1
⑨	リア インナー パネル L	1
⑩	リア インナー パネル R	1
⑪	サイドシル ガーニッシュ L	1
⑫	サイドシル ガーニッシュ R	1
⑬	タッピングスクリュー	2
⑭	プロテクションフィルム	10
⑮	PACプライマー K-500	1



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑯	モール (グレー/ブラック)	各2



【必要工具】

- ・クリップリムーバー ・ドリルφ3、φ6 ・プラスドライバー ・キリ
- ・ハサミ ・イソプロピルアルコール ・マスキングテープ ・ウエス

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意ください。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

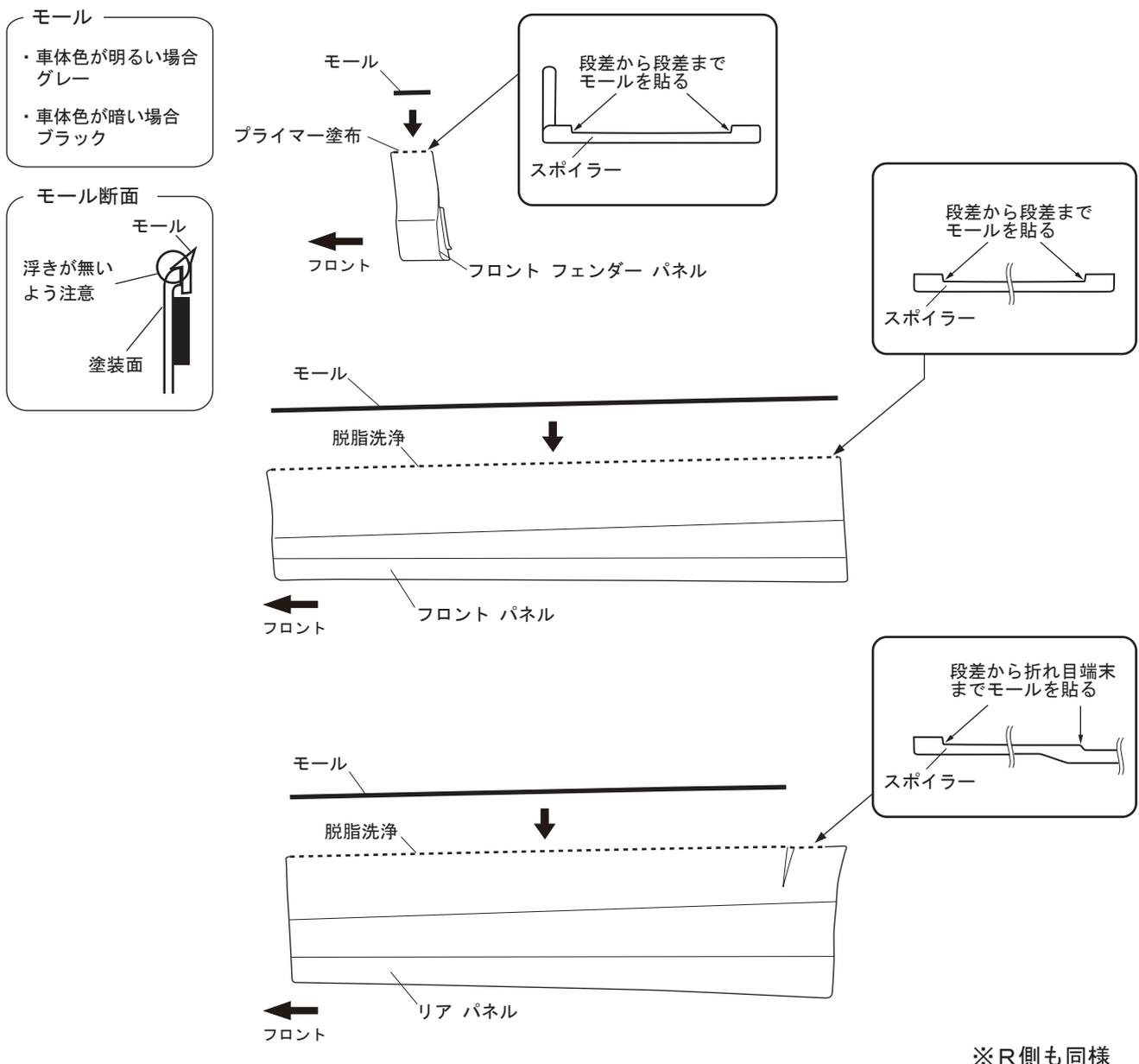
推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

塗装部品：フロント フェンダーパネル R/L
 フロント パネル R/L
 リア パネル R/L

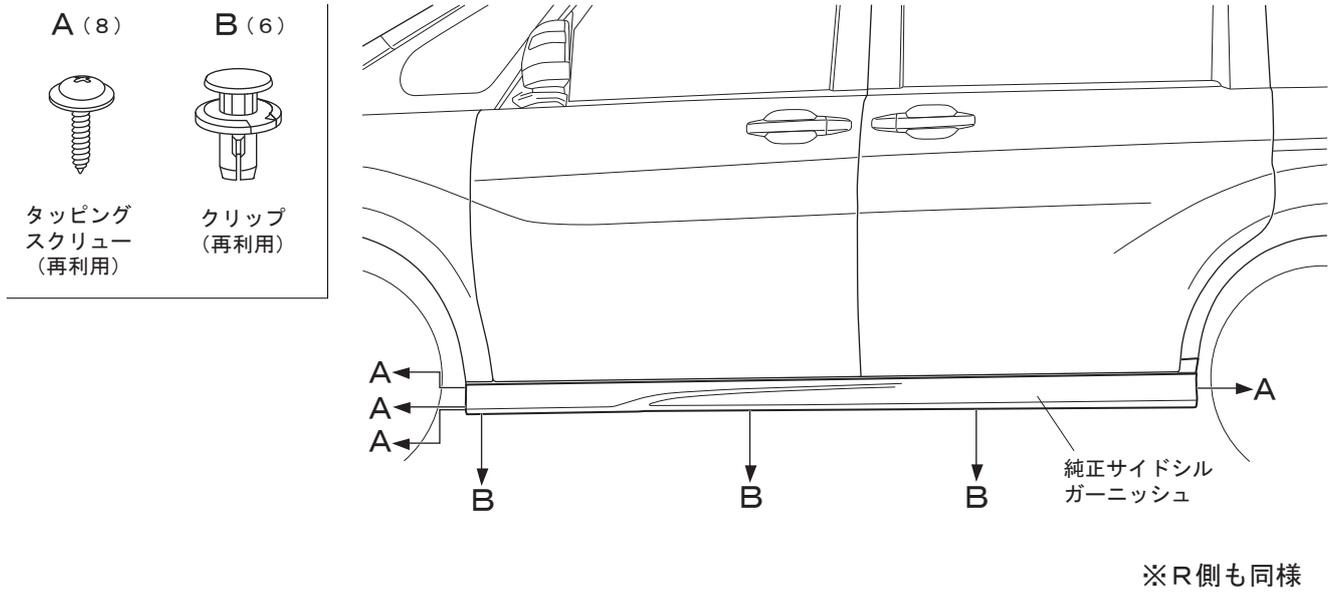
I. 取付準備

- 《注意》・サイド ガーニッシュおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 ・作業は左右同様に行うこと。

①未塗装品の場合は塗装後、モールをフロント フェンダー パネル、フロント パネル、リア パネルに貼り付ける。その際に貼付け面を脱脂すること。

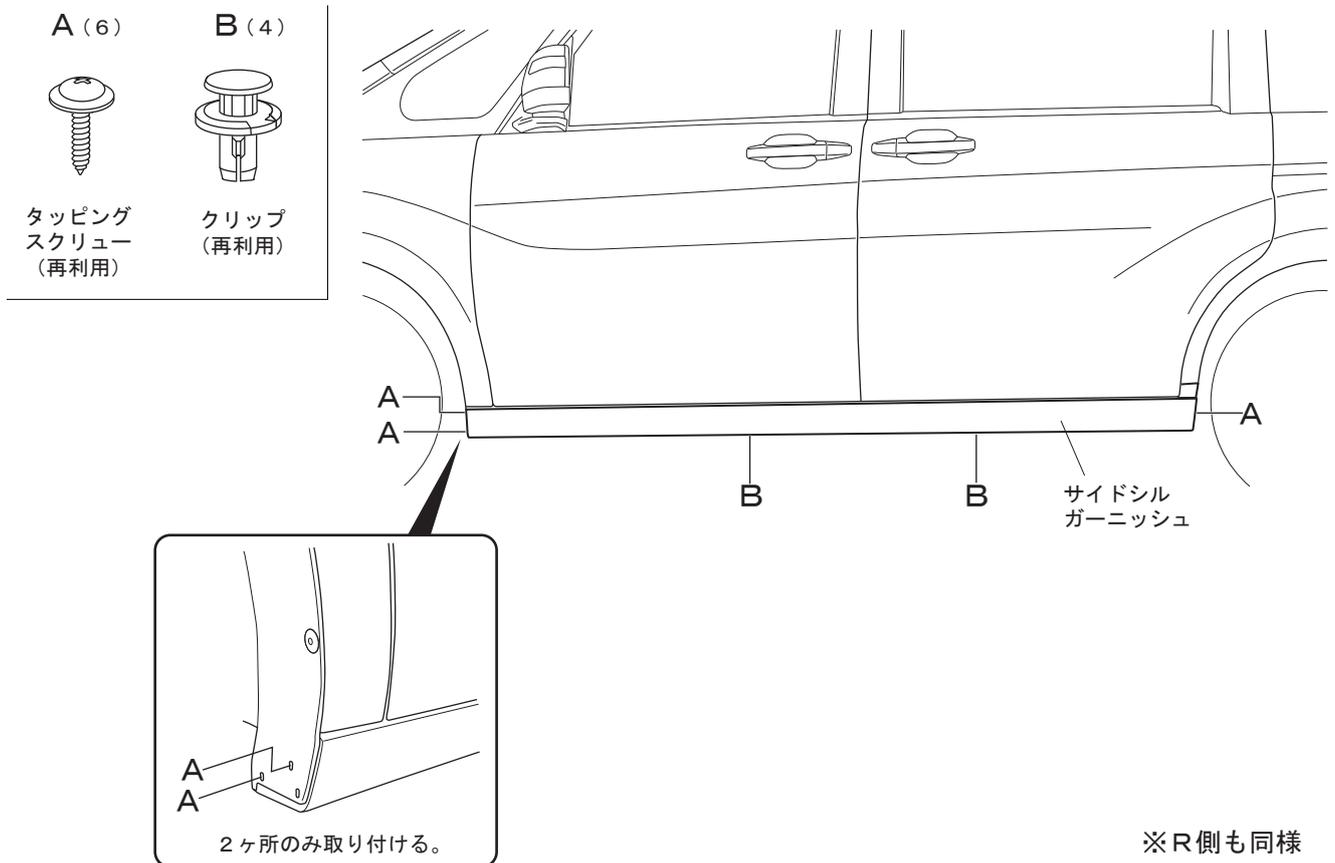


②車両から純正サイドシル ガーニッシュを取り外す（サービスマニュアル参照）。その際に
取り外したタッピングスクリュー（A）、クリップ（B）は再利用する為、紛失や破損に
注意すること。

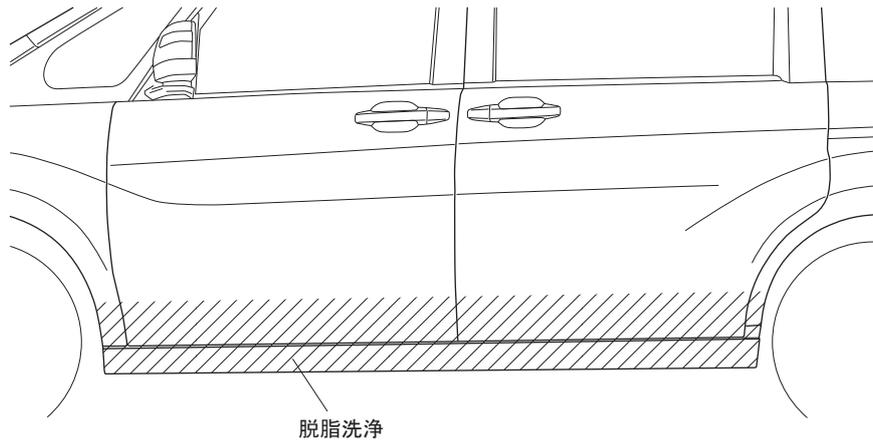


③純正サイドシル ガーニッシュを付属のサイドシル ガーニッシュへ純正同様に付け替える。
その際に純正サイドシル ガーニッシュ裏側のクリップの取り忘れに注意すること。

④サイドシル ガーニッシュを車両に取り付ける。その際に図で示すタッピングスクリュー
（A）片側1ヶ所とクリップ（B）片側1ヶ所は、ここでは固定しない。



⑤下図斜線部のサイド ガーニッシュ取り付け面をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



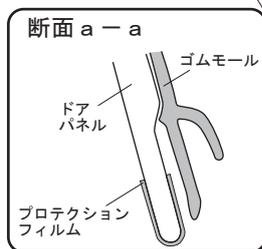
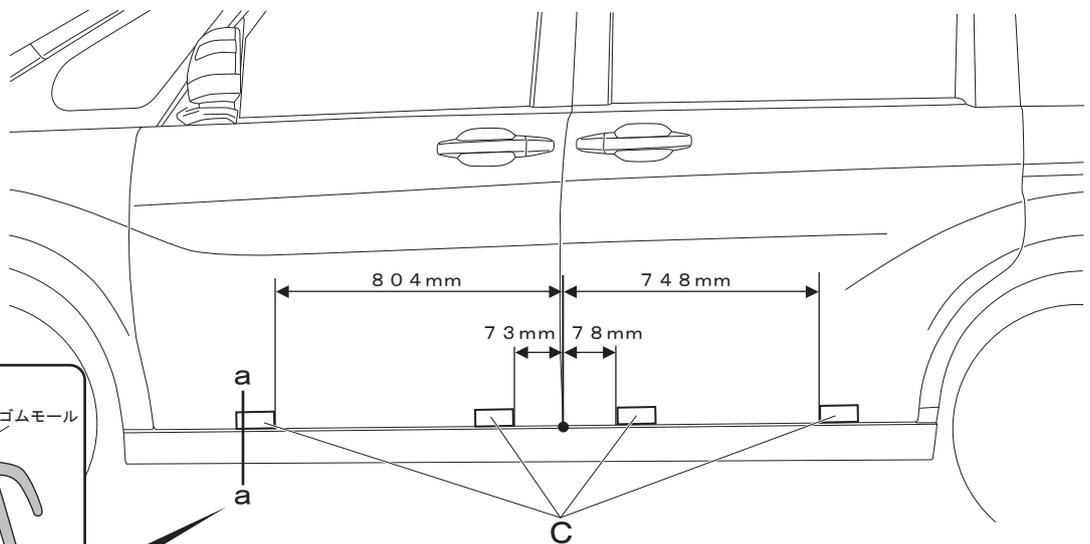
※R側も同様

⑥フロント、リア ドアのインナー パネルのブラケットがあたる部分にプロテクションフィルム (C) を片側4ヶ所に貼り付ける。

C (8)



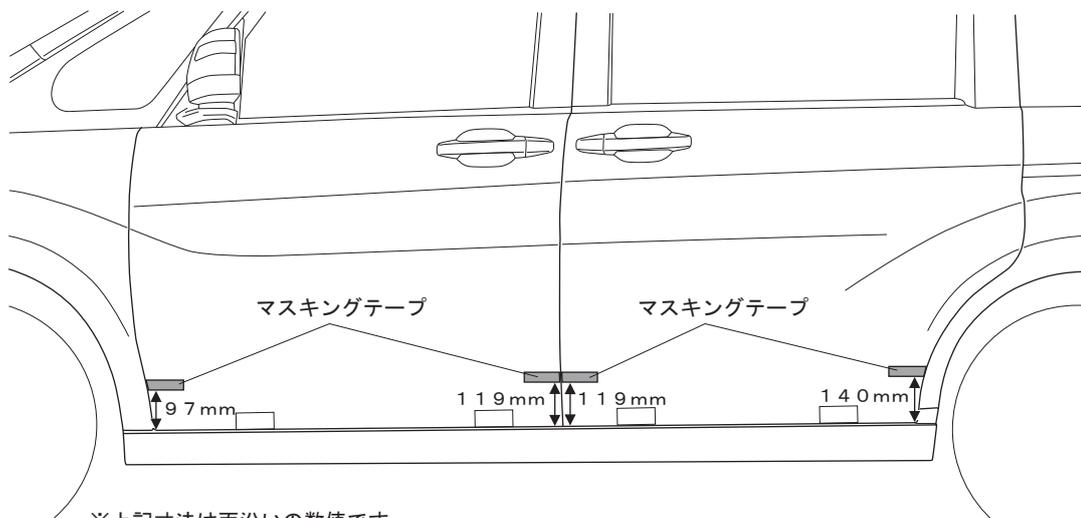
プロテクション
フィルム



注意：プロテクションフィルムは、幅の長い方を横にしてドアの内側に折り返して貼り付ける。

※R側も同様

⑦下図にしたがってドアパネル下端と平行にマスキングテープでマーキングする。



※上記寸法は面沿いの数値です。

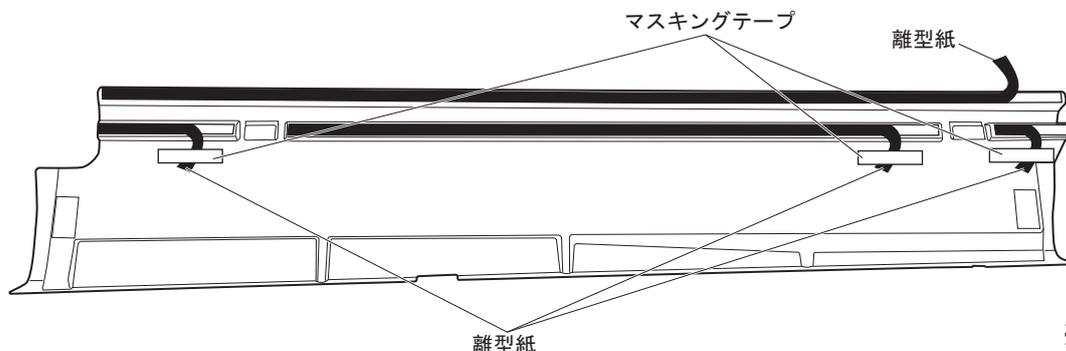
※測定位置は、フロント ドア、スライド ドアの前端および後端です。

※R側も同様

II. サイド ガーニッシュの取付

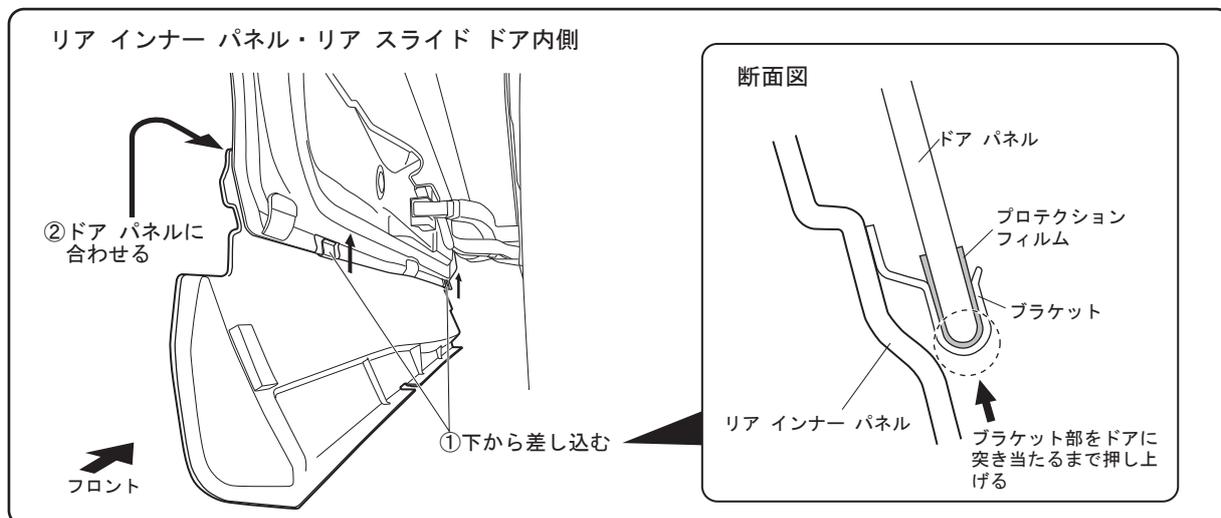
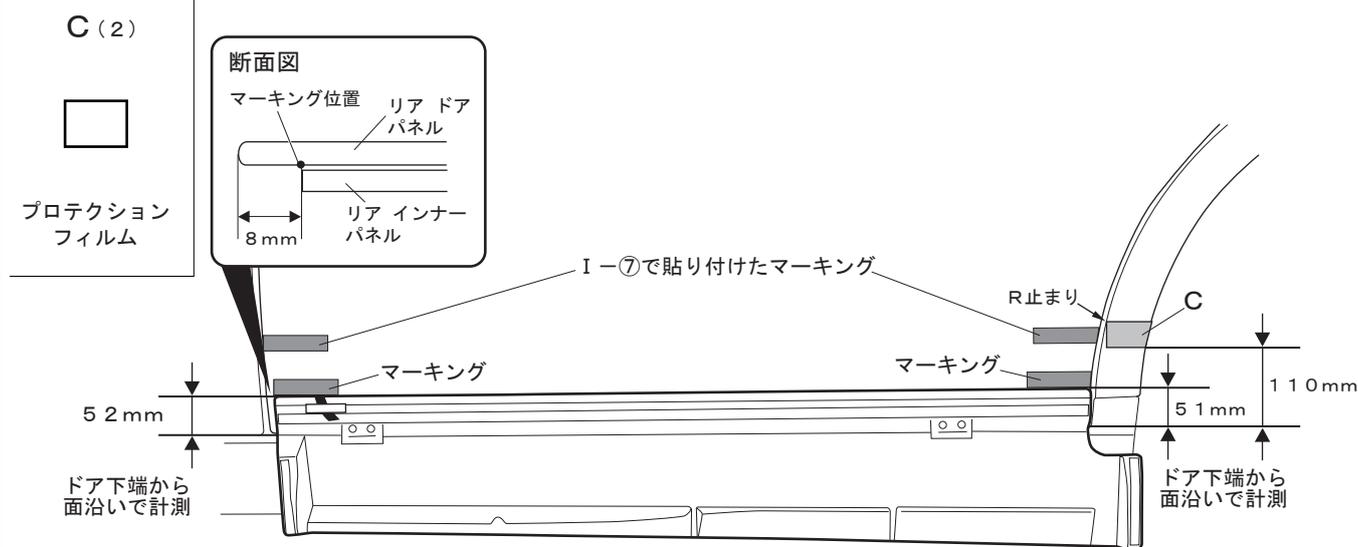
- 《注意》・サイド ガーニッシュおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 ・作業は左右同様にを行うこと。
 ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること

①リア インナー パネルの離型紙を30mm程剥がし、マスキングテープで固定する。



※R側も同様

②リア インナー パネルを下図のようにリア スライド ドアに仮当てして前後端位置にマスキングテープでマーキングし、下図位置にプロテクションフィルム (C) を貼り付ける。



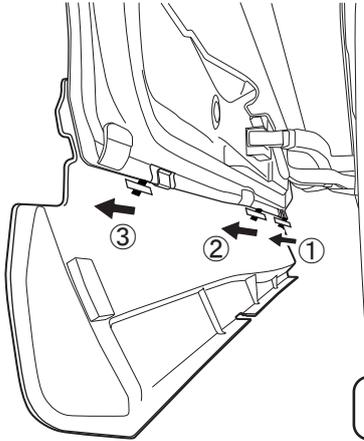
※R側も同様

③両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。

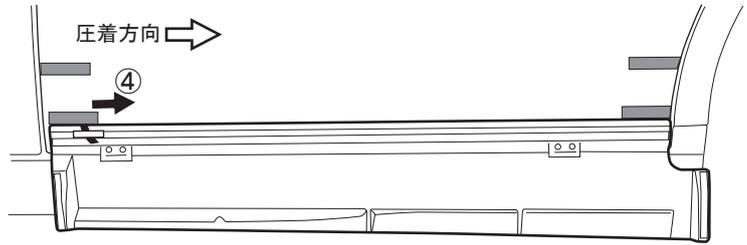
注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

リア インナー パネル・リア スライド ドア内側



フロント



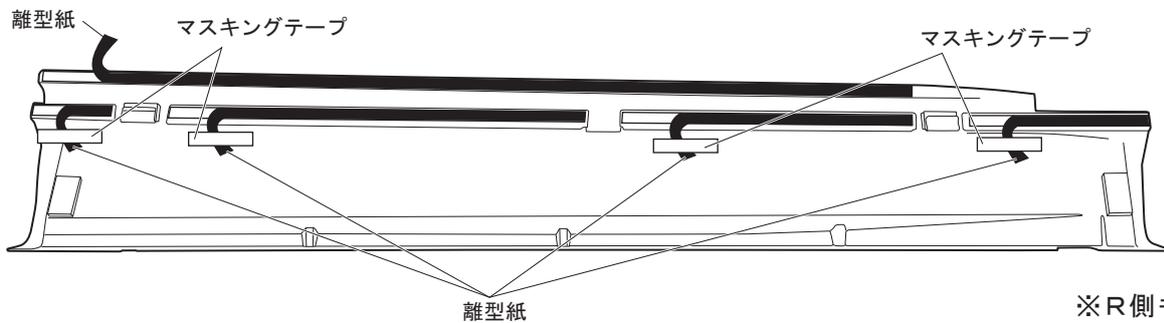
※車両内側前方から順に剥がし、最後に車両外側を剥がす。

※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、リア インナー パネルの浮き剥がれの原因となります。

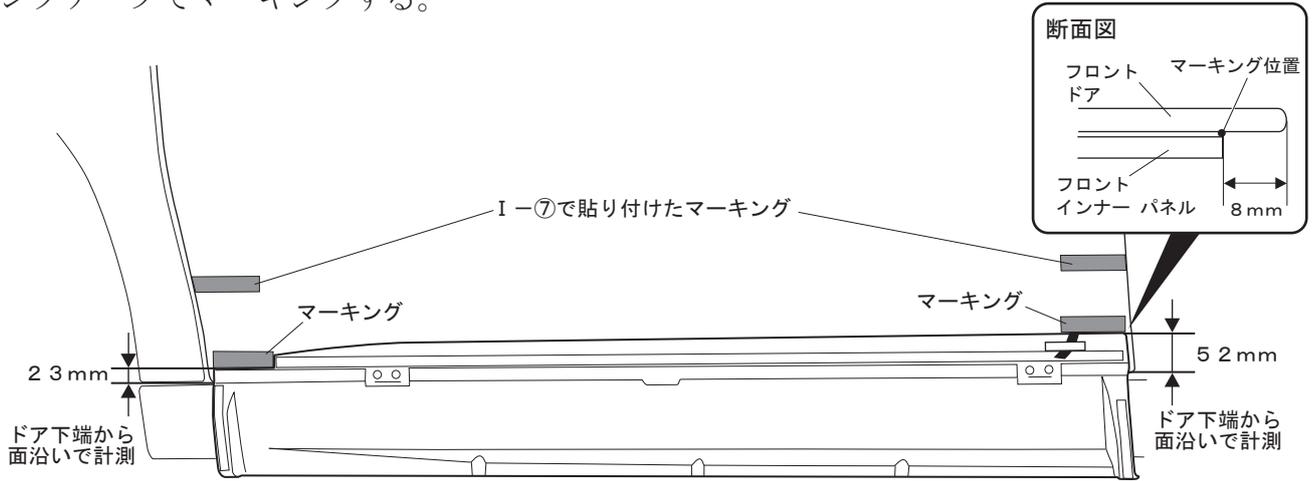
※R側も同様

④フロント インナー パネルの離型紙を30mm程剥がし、マスキングテープで固定する。

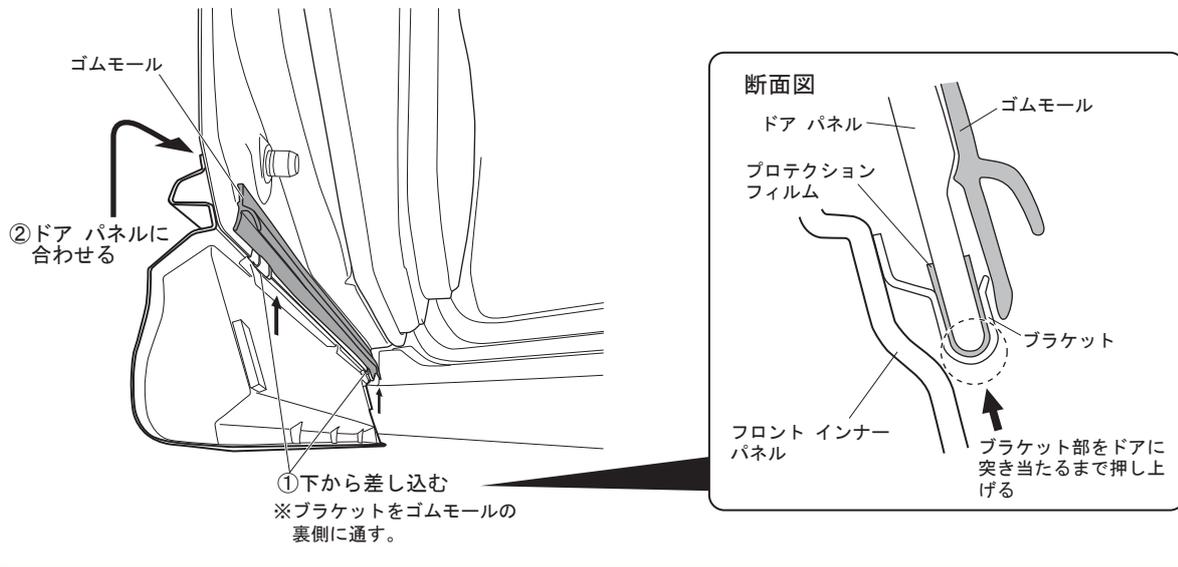


※R側も同様

⑤ フロント インナー パネルを下図のようにフロント ドアに仮当てし、前後端位置にマスキングテープでマーキングする。



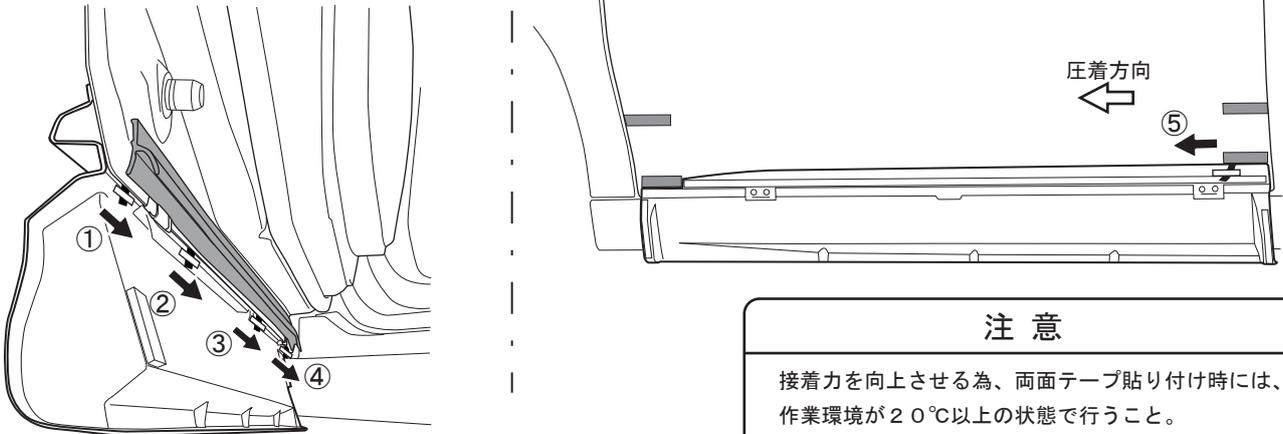
フロント インナー パネル・フロント ドア内側



※R側も同様

⑥ 両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。

フロント インナー パネル・フロント ドア内側



※車両内側後方から順に剥がし、最後に車両外側を剥がす。

注意

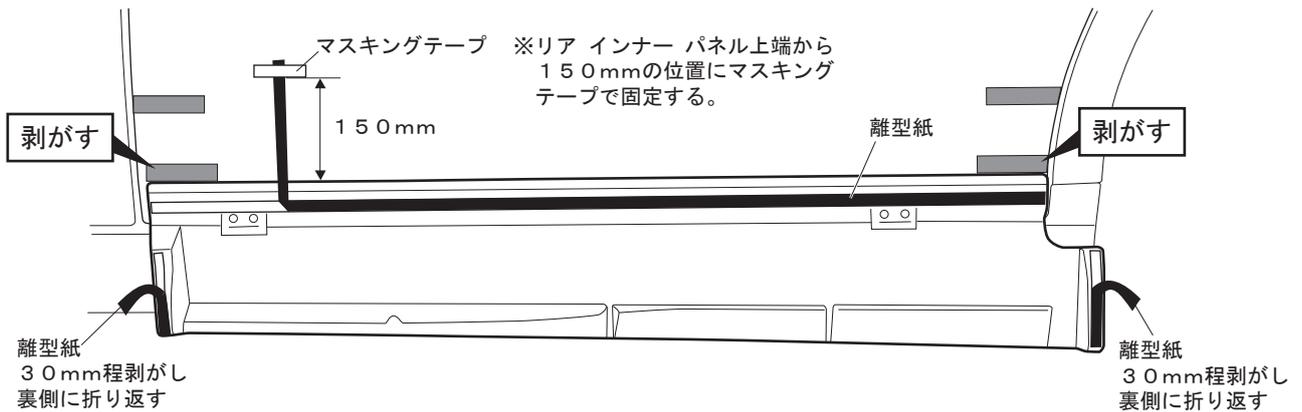
接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

※両面テープの圧着は十分行うこと。

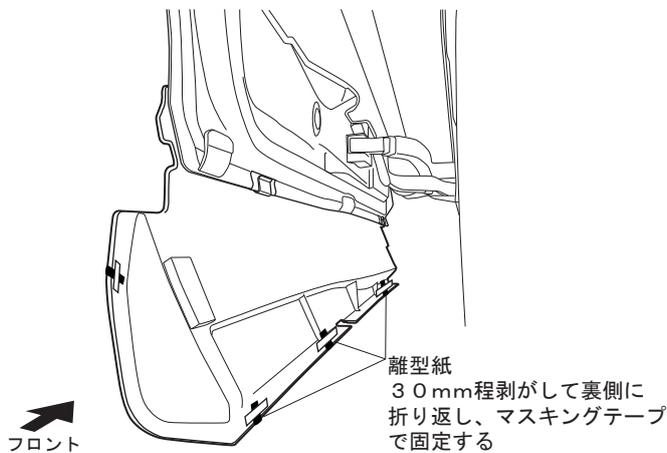
圧着不足は、リア インナー パネルの浮き剥がれの原因となります。

※R側も同様

- ⑦ ③で取り付けしたリア インナー パネル外側および下側の離型紙を下図に従って剥がし、マスキングテープで固定する。また、②でマーキングした図示マスキングテープを剥がす。



リア インナー パネル・リア スライド ドア内側

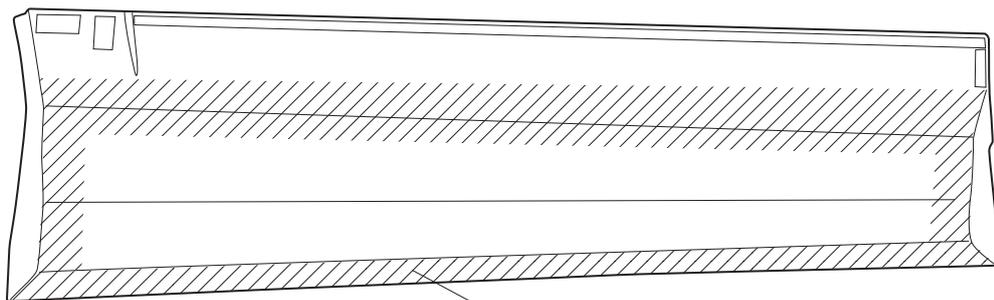


※R側も同様

- ⑧リア インナー パネル裏側の下図斜線部を洗浄脱脂後、PACプライマーを塗布する。



PACプライマー
K-500
(接着促進剤)



塗布範囲

※R側も同様

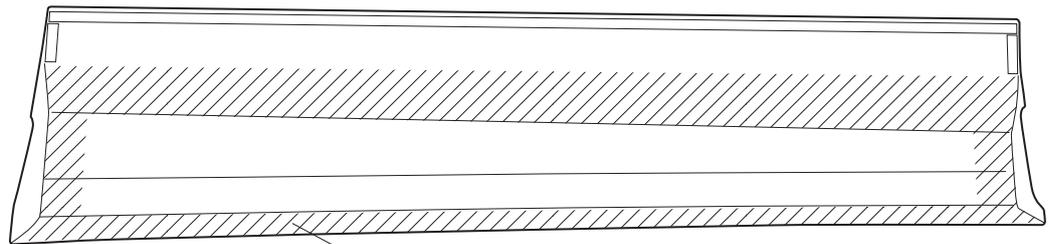
※取り付け面はしっかりと洗浄脱脂を行ってください。洗浄脱脂不足は、サイド ガーニッシュの浮きや剥がれの原因になります。

※PACプライマーは絶対に車両塗装面に塗布しないでください。
(付属の取扱説明書を確認の上、使用してください。)

⑨フロント パネル裏側の下図斜線部を洗浄脱脂後、PACプライマーを塗布する。



PACプライマー
K-500
(接着促進剤)



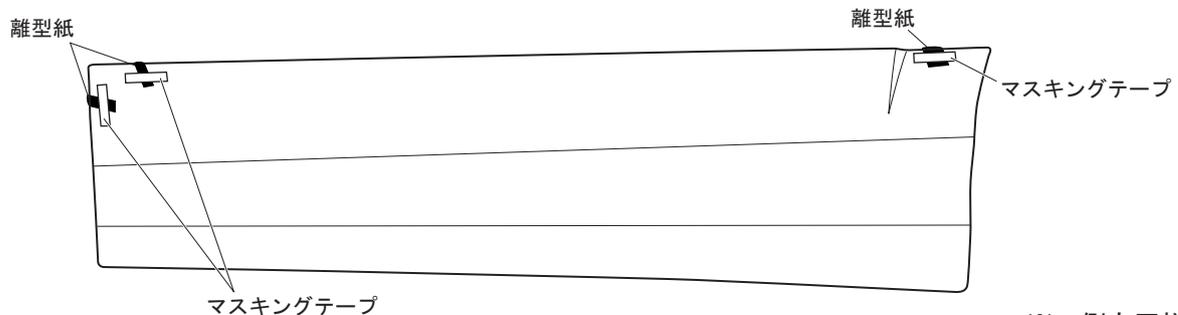
塗布範囲

※R側も同様

※取り付け面はしっかりと洗浄脱脂を行ってください。洗浄脱脂不足は、サイド ガーニッシュの浮きや剥がれの原因になります。

※PACプライマーは絶対に車両塗装面に塗布しないでください。
(付属の取扱説明書を確認の上、使用してください。)

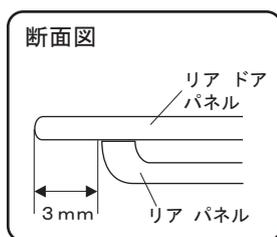
⑩リア パネルの離型紙を30mm程剥がし、マスキングテープで固定する。



マスキングテープ

※R側も同様

⑪リア パネルをI—⑦で貼った取り付け高さマーキング位置に合わせて車両仮当てする。



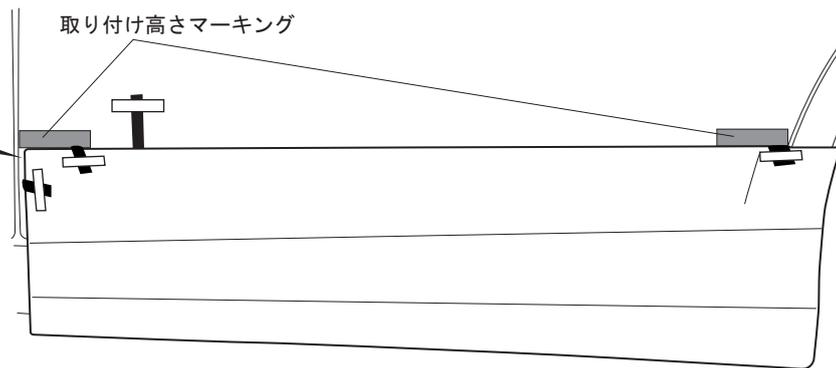
断面図

リア ドア
パネル

リア パネル

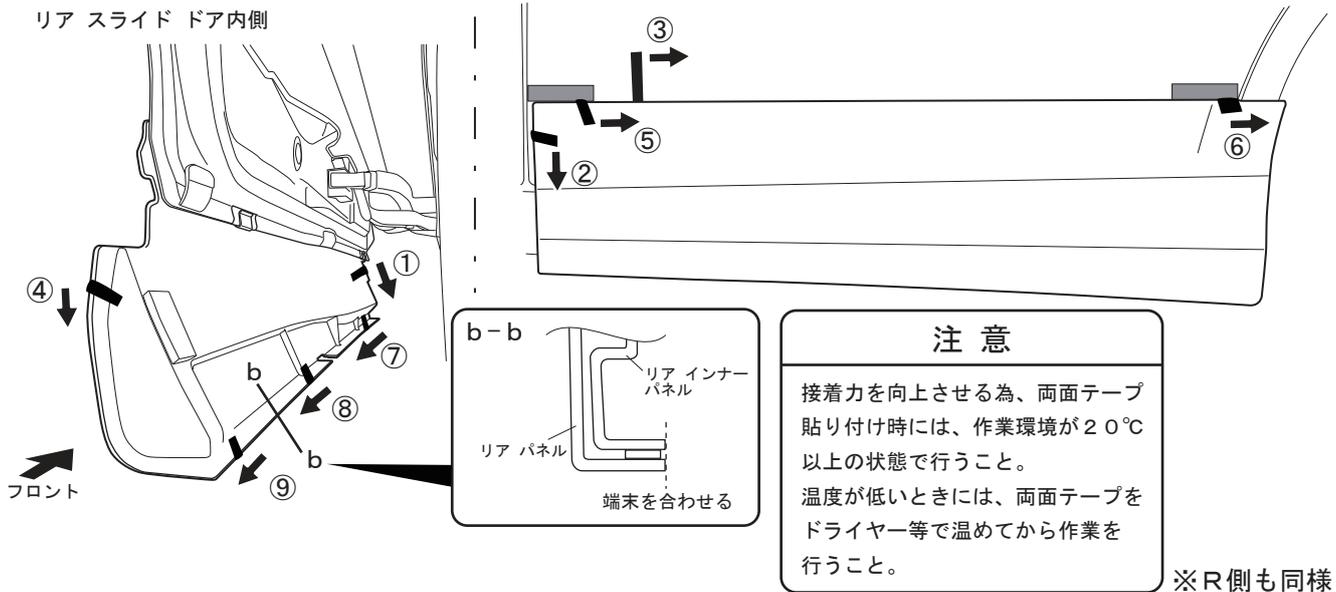
3mm

取り付け高さマーキング



※R側も同様

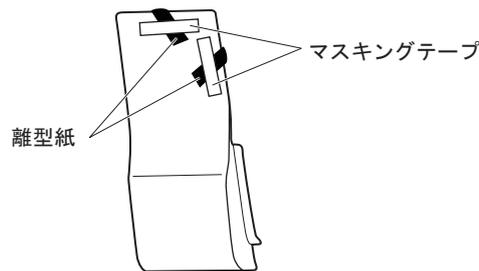
⑫両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし、リア パネルをリア インナー パネルとリア スライド ドアに圧着する。



※必ず①→⑧の順番で離型紙を引き抜いてください。引き抜く順番を誤ると離型紙が引き抜けなくなり、取り付けが出来なくなります。

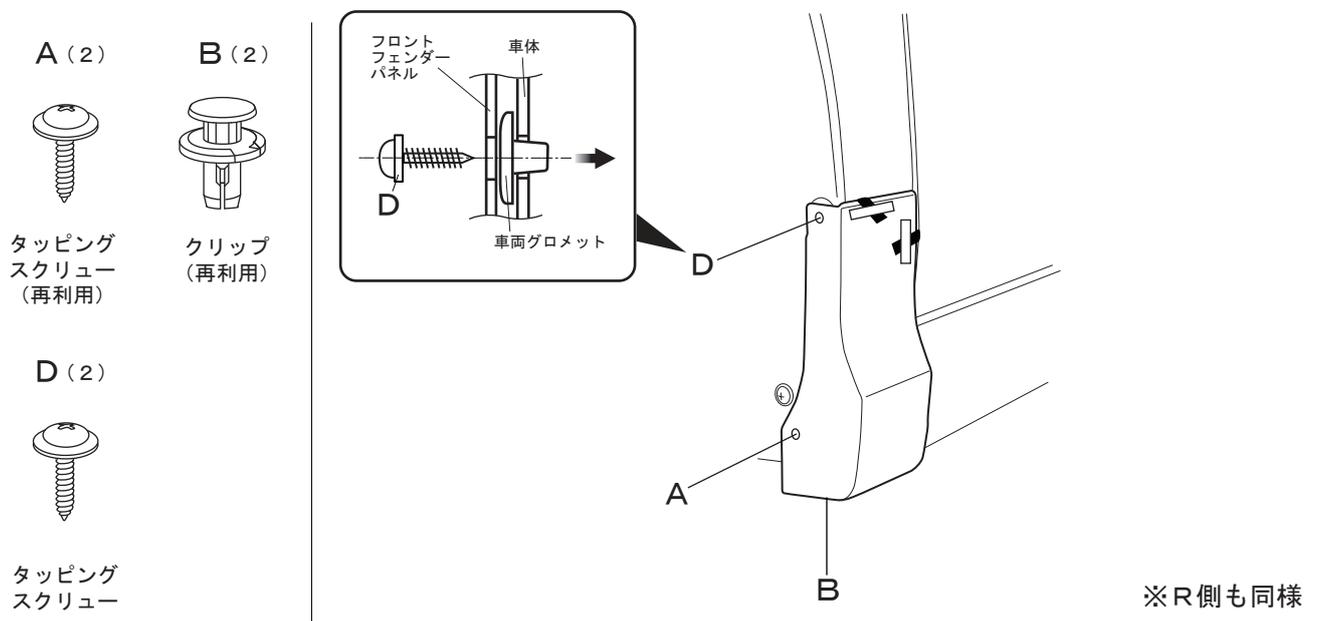
※圧着はしっかりと行ってください。圧着不足はサイド ガーニッシュの浮きや剥がれの原因となります。

⑬フロント フェンダー パネルの離型紙を30mm程剥がし、外側に折り曲げてマスキングテープで固定する。

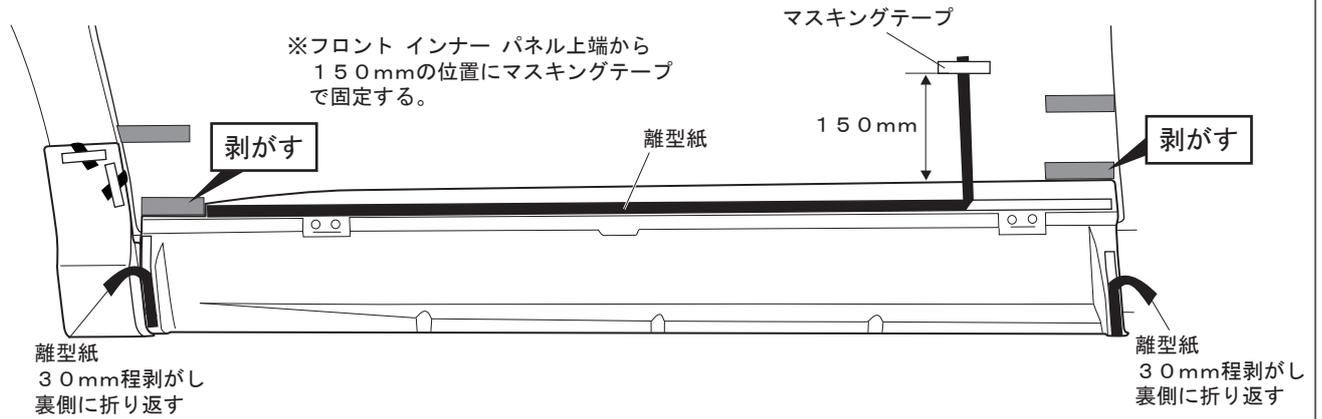


※R側も同様

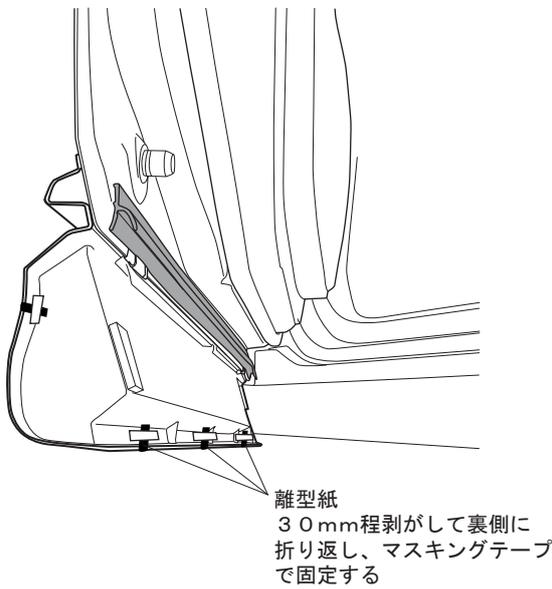
⑭フロント フェンダー パネルを車両に仮当てし、タッピングスクリュー (A)、タッピングスクリュー (D) でホイールハウス折返し部を仮止めし、クリップ (B) で下面を仮固定する。



⑮フロント インナー パネル外側および下側の離型紙を下図に従って剥がしマスキングテープで固定する。また、⑤でマーキングした図示マスキングテープを剥がす。

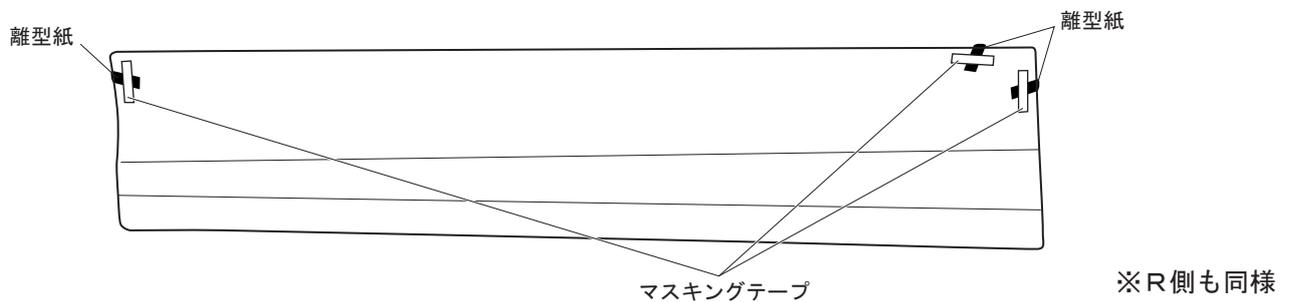


フロント インナー パネル・フロント ドア内側

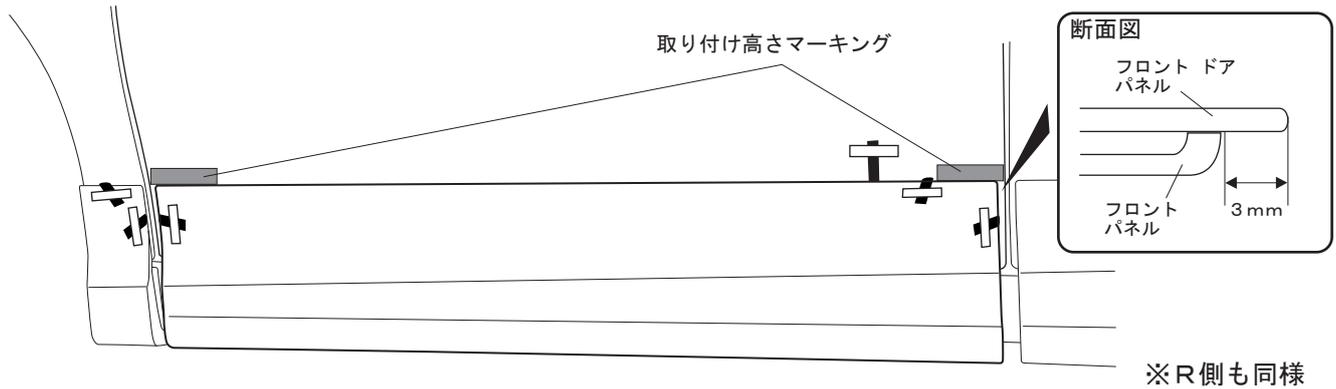


※R側も同様

⑯フロント パネルの離型紙を30mm程剥がし、マスキングテープで固定する。

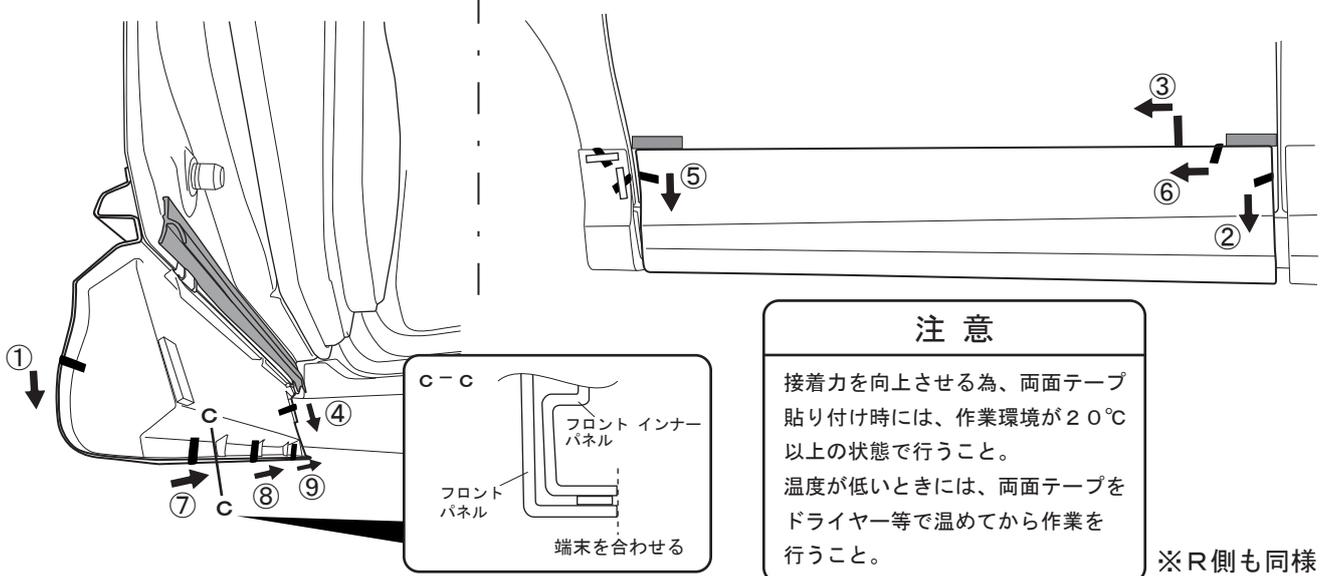


⑰リア パネルを I—⑦で貼った取り付け高さマーキング位置に合わせて車両仮当てる。



⑱両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし、フロント パネルをフロント インナー パネルとフロント ドアに圧着する。

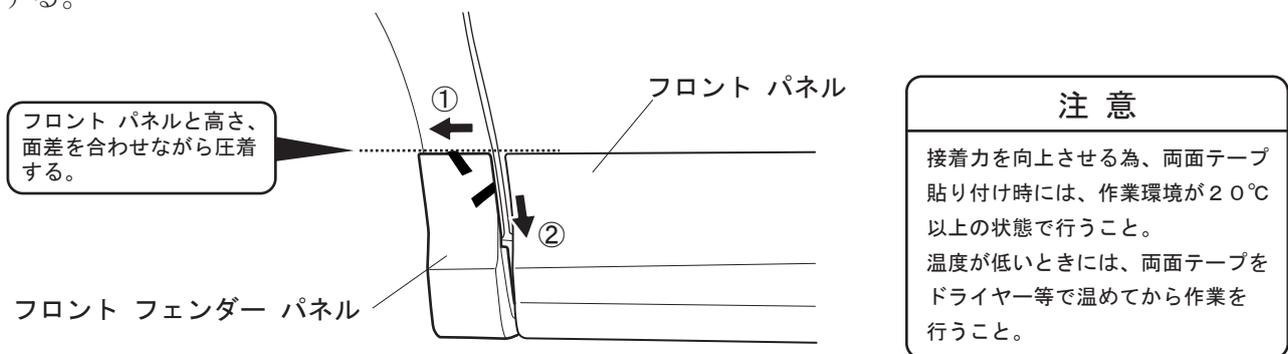
フロント ドア内側



※必ず①→⑨の順番で離型紙を引き抜いてください。引き抜く順番を誤ると離型紙が引き抜けなくなり、取り付けが出来なくなります。

※圧着はしっかりと行ってください。圧着不足はサイド ガーニッシュの浮きや剥がれの原因となります。

⑲フロント フェンダー パネルをフロント パネルの高さおよび面差を合わせながら取り付け位置を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、フロント フェンダー パネルの浮き剥がれの原因となります。

※R側も同様

⑳タッピングスクリューを本締めし、各部の取り付けが完全か確認する。